



2015「JCF公認Coupe du Japon MTB」大会要綱

◇ Coupe du Japon MTB (略称; CJ)とは

正式名称「JCF公認 Coupe du Japon MTB」(クップ ドュ ジャポン)は略称を「CJ」と記し、国際自転車競技連合(以下UCI)規則に従って年齢別の競技者カテゴリを基準として開催される大会であり、国内年間ランキングの対象となります。

※注1; 全日本選手権大会はCJに含まれませんが、CJと同様にUCI規則に従った年齢別の競技者カテゴリで開催されることから、獲得ポイントは国内年間ランキングに合算します。

◇ CJの大会種別

- ① UCI公認国内開催大会(CJ-U)
UCIクラスC2、C3 (UCI国際競技日程登録大会)。エリートについてはUCI個人ランキング等の対象となります。2015年度は3大会を予定。(ダウンヒル1大会、クロスカントリー3大会)
- ② 全国レベル公認大会(CJ-1)
- ③ 地区レベル公認大会(CJ-2)

◇ 競技種目

- ① エンデュランス系
 - ・クロスカントリー・オリンピック(XCO)
 - ・クロスカントリー・エリミネーター(XCE)
 - ・クロスカントリー・タイムトライアル(XCT)
 - ・クロスカントリー・マラソン(XCM) など
- ② グラビティ系
 - ・ダウンヒル・インディヴィデュアル(DHI)
 - ・フォア・クロス(4X)
 - ・エンデューロ(END) (注;いくつかの中継ステージと計時ステージを含む競技)

◇ 競技者カテゴリ

A:UCIカテゴリ

- ① エリート; エンデュランス系19歳以上(含U23; 19~22歳)、グラビティ系17歳以上(含ジュニア; 17~18歳)。このクラス内では世界選手権大会、大陸選手権など代表選考のために年齢により自動的に次のクラスに振り分けられます。XCOはエリート及びU23。DHIはエリート及びジュニア。また全日本選手権大会のXCO男子においてはエリートとU23と分かれて競技を行います。
- ② マスターズ; 30歳以上の競技者でこの区分を選択した登録者。UCI登録チームに属する競技者はこれを選択できません。またこれを選択した登録者は当該年度内にエリートへ移行できません。
- ③ ジュニア; 17歳および18歳(エンデュランス系のみ)

B:JCFカテゴリ

- ④ ユース; 14~16歳。13歳以下のクラスを実施することもあります。
- ⑤ チャレンジ(中級者クラス); 競技力が中級以下の選手及びCJに初参戦する選手。このクラス内では昇格の参考とするために「クラス配分早見表」に基づき自動的に次のクラスに振り分けられます。A、Bおよびユース、ジュニア、シニア(エリート)、マスターズ。
※注; 上記当該年齢であっても2014年度ナショナルランキングによりチャレンジクラスとなる場合があります。(「2014年度ナショナルランキングによるクラス配置」の項を参照)

◇ ライセンス

- ① CJへの出場には当該年度のJCF通年登録が必要。(窓口; 各都道府県自転車競技連盟等)
ただし男女チャレンジ、特別に設定する年少者クラスについては各大会時の臨時登録により参加が可能。
※注. 臨時登録者はランキング対象外であり、年度途中の昇格はできません。
- ② CJに出場する外国籍選手は所属国の有効なライセンスを必要とします。

◇ チーム登録

2015年度より(公財)日本自転車競技連盟(以下JCF)規則チーム登録規定に準じマウンテンバイク・チーム登録規程を定め、全日本選手権大会とCJに適用します。そのためこれらへの出場には、JCF年間競技者登録と共にチーム登録が必要となります。(ユース大会などの一部を除く)

① チーム概要

- ・チームは、競技者と代表者とを兼務する1名を最小単位として構成され、競技者は最大10競技者まで、チーム役員は代表者を含め最大6名が登録できます。(競技者と役員は兼務可能)
- ・チームの正式名称は、他のチームまたは団体と明確に区別できる固有の名称を登録してください。
- ・チーム名称を当該年度中に変更することはできません。
- ・チーム登録競技者全員が、当該年度有効なJCF通年登録者(更新手続き中を含む)またはUCI加盟国連盟の有効な登録者であることが必要です。
- ・チーム登録は当該年度の1年間のみ有効であり、毎年手続きしなければなりません。
- ・チーム登録は、プレミアチームとスタンダードチームとに区別されます。

- ・プレミアチームでは年間チームランキングを作成します。
- ・JCF管理下(主催、主管、公認等)大会での賠償責任保険、傷害保険に加入します。
※注1;チーム役員は、チームアテンド登録者、日本体育協会公認のコーチ、指導員等の資格取得を推奨。

② チーム種別

種別		スタンダード	プレミア
登録資格		JCF競技登録者による構成 (昨年度の競技成績は問わない)	JCF競技登録者で、下記が1名以上所属しなければならない。 ・UCI登録チーム または・UCI個人ランキング保持者所属 または・2015年度エリート登録者
登録費	チーム年会費	3,000 円(1チーム)	3,000円+17,000円(1チーム)
	所属選手	1,000 円(1名)	1,000 円(1名)
	保険料	1,850 円(1名)	1,850 円(1名)
競技者追加手数料		3,000 円(1件)	3,000 円(1件)

※注1;チーム登録費算出例;

ケース1 スタンダード:競技者3名、1名のマネージャー、1名のメカニックの場合
チーム年会費3,000+競技者3名×@1,000+保険料3名×@1,850=11,550円(スタッフの登録費は不要)

ケース2 スタンダード:競技者1名、1名のマネージャー(競技者兼務)の場合(競技者、マネージャー同一)
チーム年会費3,000+競技者1名×@1,000+保険料1名×@1,850=5,850円

ケース3 プレミア:競技者3名、1名のマネージャー、1名のメカニックの場合
チーム年会費20,000+競技者3名×@1,000+保険料3名×@1,850=28,550円(スタッフの登録費は不要)
各ウェブ決済手数料、通信費等は含まれません。

※注2;加入保険は「スポーツ安全保険」となります。内容はチーム所属選手を対象にJCF管理下(主催、主管、公認等)大会での事故により本人が傷害を被った場合、保険金額(死亡 2,000万円、後遺障害(最高) 3,000万円、入院(1日につき) 4,000円、通院(1日につき) 1,500円)。また賠償責任保険として支払限度額(身体・財物賠償合算1事故5億円、ただし身体賠償は1人1億円)。登録日より保険加入手続きが済んでいない場合は適用されず、大会への参加ができない、または別途保険料の徴収がある場合があります。詳しくは、「スポーツ安全保険」の約款等をご参照ください。
<http://www.sportsanzen.org/>

※注3;JCF登録時の保険内容(個人賠償責任補償)については下記をご参照ください。
<http://jcf.or.jp/>

※注4;臨時登録では保険対象とはならないので各自保険加入を行う必要があります。

※注5;エリート競技者が所属していてもスタンダードチームの登録が可能です。

③ 登録手続き

チーム登録申請は2月にウェブサイトにて手続き開始予定です。

◇ ナショナルランキング(個人)

- ① 当該年度の全日本選手権大会と、その他の高得点大会を集計してランキングと致します。
ポイント集計対象大会数(全数)は、当該年度の全日本選手権大会及びCJ-U、CJ-1の大会合計数に65%を掛けて算出(小数点以下は切り上げ)します。
- ② ポイント表 別表
- ③ 臨時登録者はランキング対象外であり、年度途中の昇格はできません。

◇ チームランキング

- ① プレミアチームを、エンデュランス系とグラビティ系とに分けて集計します。
- ② チーム所属競技者(対象;エリートおよびジュニアクラス)の高ポイント獲得者2名の合計ポイントとする。
・同ポイントの場合、男子エリート上位、女子エリート上位、男子ジュニア、女子ジュニアの順(以降繰り返し)となります。

◇ チームジャージ

プレミアチームはジャージ登録が必要です。

- ① プレミアチームは、1年間(当該年度中)何ら変更しない一種類のデザインの衣類(色彩およびレイアウト)を持つ。
- ② プレミアチームは、デザイン仕様書または、その衣服の見本1着を登録時に提出しなければなりません。
- ③ 広告に関しては、UCI規則1.3.037,1.3.048に準じます。

◇ 2014年度ナショナルランキングによるクラス配置

○ エンデュランス系(XCO他)

- ① 男子エリート及び男子U23;2015年度基準年齢(19-22歳、および23歳以上)マスターズ登録者を除く。
2014年度Jシリーズエリートクラスランキング保持登録者と、
2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング上位40位までの登録者、
及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。(約95名を想定、内約15名はU23)
- ② 男子ジュニア;2015年度基準年齢の範囲(17~18歳)にある登録者で、
2014年度Jシリーズエリートおよびエキスパートクラスのランキング保持登録者。
スポーツクラスのナショナルランキング50位以内。
但しチャレンジクラスを選択することもできます。(約20名を想定)
- ③ 男子マスターズ;2015年度基準年齢(30歳以上)で、
2014年度Jシリーズエリートクラスランキング保持登録者、
2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング上位100位までの登録者との内、エリート、また

はチャレンジを選択しなかった登録者、
及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。
なおマスターズを選択した登録者は当該年度内においてエリートへ移行することはできません。(約105名を想定)

- ④ 男子ユース;2015年度基準年齢の範囲(14~16歳)にある登録者。
選手はチャレンジクラスを選択することもできます。(約30名を想定)
- ⑤ 男子チャレンジA;2015年度基準年齢(14歳以上)で、
上記①~④を除く、2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング保持者、
スポーツのナショナルランキング50位以内の登録者。(約150名を想定)
- ⑥ 男子チャレンジB;2015年度基準年齢(14歳以上)で、
上記①~⑤を除く登録者。および2015年度に新規競技参加をする競技者。(約150名を想定)
- ⑦ 女子エリート;2015年度基準年齢の範囲(19歳以上)マスターズ登録者を除く。
2014年度Jシリーズエリートクラス、スポーツクラスのランキング保持登録者でエリートを選択した者、
及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた者。(約15名を想定)
- ⑧ 女子マスターズ;2015年度基準年齢(30歳以上)で、
2014年度Jシリーズエリートクラス、スポーツクラス、ランキング保持登録者の内、エリートクラスを選択しなかつた登録者。
及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。
なおマスターズを選択した登録者は当該年度内においてエリートへ移行することはできません。
- ⑨ 女子ジュニア;2015年度基準年齢の範囲(17~18歳)にある登録者。(約5名を想定)
- ⑩ 女子ユース;2015年度基準年齢の範囲(14~16歳)にある登録者。(約5名を想定)
- ⑪ 女子チャレンジ;2015年度基準年齢(14歳以上)で、上記⑦~⑩を除く登録者。(約15名を想定)

○ グラビティ系(DHI他)

- ① 男子エリート;2015年度基準年齢(17歳以上)マスターズへの登録者を除く。
2014年度Jシリーズエリートクラスランキング保持登録者と
2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング上位30位までの登録者、
及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。(約80名を想定)
- ② 男子マスターズ;2015年度基準年齢(30歳以上)で、
2014年度Jシリーズエリートクラスランキング保持登録者と
2014年度Jシリーズエキスパートクラスのナショナルランキング上位75位までの登録者との内、エリートまたは
チャレンジAを選択しなかった登録者
及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。
なおマスターズを選択した登録者は当該年度内においてエリートへ移行することはできません。(約80名を
想定)
- ③ 男子ユース;2015年度基準年齢の範囲(14~16歳)にある登録者。
チャレンジクラスを選択することもできます。(約15名を想定)
- ④ 男子チャレンジA;2015年度基準年齢(14歳以上)で、上記①~③を除く、2014年度Jシリーズエキスパートク
ラスのナショナルランキング保持者、
スポーツのナショナルランキング30位以上の登録者。(約100名を想定)
- ⑤ 男子チャレンジB;2015年度基準年齢(14歳以上)で、上記①~④を除く登録者。(約100名を想定)
- ⑥ 女子エリート;2015年度基準年齢の範囲(17歳以上) マスターズへの登録者を除く。
2014年度Jシリーズエリートクラス、スポーツクラスのランキング保持登録者のうちエリートを選択した者、
及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた者。(約15名を想定)
- ⑦ 女子マスターズ;2015年度基準年齢(30歳以上)で、2014年度Jシリーズエリートクラス、スポーツクラスのラン
キング保持登録者の内、エリートクラスを選択しなかった登録者、
及び小委員会特別推薦者で本人の同意が得られた登録者。
なおマスターズを選択した登録者は当該年度内においてエリートへ移行することはできません。
- ⑧ 女子ユース;2015年度基準年齢の範囲(14~16歳)にある登録者。(約5名を想定)
- ⑨ 女子チャレンジ;2015年度基準年齢(14歳以上)で、上記⑥~⑧を除く登録者。(約5名を想定)

※注1;2014年度ナショナルランキングとは、2014年度Jシリーズポイントに全日本選手権のポイントを加えたランキングです。
(2014年度JCFマウンテンバイク競技について(告知;20140301 <http://jcf.or.jp/?p=31997>))

※注2;競技者のクラスは競技大会の行われる年と競技者の生年との差で規定される競技年齢により決定されます。
(例:1996年生まれの競技者の2015年度の年齢は19才)

※注3;グラビティ系では、全日本選手権を除き、男子エリート内に、ジュニアを包括して競技を行います。

※注4;エンデュランス系では、全日本選手権を除き、男子エリート内に、U23を包括して競技を行います。

◇ シーズン途中の昇格

チャレンジの各競技において、当該年度のJCF登録者で優秀な成績を収めた選手は、昇格申請を行い、小委員会認定により該当するクラスに昇格できます。(例:CJ-U及びCJ-1の大会における1位及び2位の選手、年令クラス1位及び小委員会推薦者)

以上